

# 事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部健康増進課		■担当係	母子保健係
■評価事業名称	保健推進員協議会運営費補助金			
■事業開始年度	平成3年度			
■評価事業コード	040200 - 203	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり		
	■基本施策	03 健康づくりの推進と地域医療の充実		
	■施策	03 市民の健康づくりの推進		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市健康づくりプラン			
■事業の目的と概要	保健活動の円滑な推進を図る。会議開催(総会1回 委員会6回)、保健推進員だより編集委員会4回、保健推進員だより発行回数2回			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成29年度事業計画	平成29年度事業量実績
01	保健推進員協議会運営費補助金	市民、保健推進員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議回数 総会 1回 委員会 6回</li> <li>・推進員だより編集委員会 4回</li> <li>・推進員だより発行 2回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議回数 総会1回 委員会6回 推進員だより編集委員会4回</li> <li>・推進員だより発行2回</li> </ul>

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
直接事業費	201	201	201	198	
人件費	1,071	894	976	534	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,272	1,095	1,177	732	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標の説明
01	委員会開催回数	6回	6回	6回	6回	保健推進員協議会の運営を円滑に進めるために開催。
02	保健推進員協議会総会参加者数	195人	216人	205人	206人	
03	保健推進員になり、役に立ったと思う人の割合	83.8%	72.0%	80.5%	77.5%	役に立った(よかった)と思う保健推進員数÷アンケート提出者数×100

# 事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

04	委員会開催1回当たりコスト	212,000	182,500円	196,166円	122,000円	フルコスト/委員会開催数
05	参加者1人当たりコスト	6,523	5,069円	5,741円	3,553円	フルコスト/総会参加者数

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

総会屋委員会は計画どおり実施している。総会の出席者は横ばいである。

### 問題点・課題等

任期2年で半数以上が入れ替わるため、改選期にも円滑な事業運営ができるように手厚いサポートが必要である。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

### 4. 市民生活・企業活動への影響

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持の向上に必要
- 市民生活・企業活動の維持の向上への影響は少ない

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

2020年に保健推進員協議会が30周年を迎えるにあたり、保健推進員の活動の見直しをしていく必要がある。

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了